

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024年2月25日

事業所名：パンダキッズ元町

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じて机や棚の配置を変えるなど、十分な空間を確保しています。	14名回答(はい…14名) 「十分な広さを確保出来ている」とご意見を頂きました。	室内活動におけるスペースの確保だけでなく、近隣の公園にも出かけて活動の幅をさらに広げて行きます。
	2 職員の適切な配置	配置基準に対して余裕を持って人員配置をしています。	14名回答(はい…10名、どちらともいえない…1名) 「専門性はよく分からないが、配置数は適切と思う」とご意見を頂きました。	人員配置と専門職員の配置を適切に実施していますが、さらに手厚い支援が出来るよう努力します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	靴やおもちゃを片付ける場所に、子どもが見て分かりやすいようにイラストや写真を貼るなど、視覚的工夫をしています。	14名回答(はい…13名、どちらともいえない…1名) 「適切である」とご意見を頂きました。	適切な環境になるよう配慮しています。今後も利用している子ども達の成長に応じて、工夫・配慮して行きます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	掃除と消毒をこまめに行い、清潔さを保持にしています。 また、毎日2回検温を実施しています。	14名回答(はい…13名、どちらともいえない…1名) 「明るく清潔で導線も分かりやすい」とご意見を頂きました。	児童が帰った後に室内・使用したおもちゃの掃除、消毒を徹底して行っています。 引き続き清潔な環境を保っていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日朝礼を行い逐次、ご父兄や児童本人の報連相を共有しています。月1回以上は職員全体のミーティングを実施し、支援計画書の内容をもとに支援を振り返っています。		職員が積極的に参加出来るような環境を整えます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	勤務時間内の研修や勉強会の機会が難しいため、外部研修の案内を知らせています。 ※今年度は、新型コロナウイルス感染予防で自粛しています。		研修に参加したり、毎月実施しているミーティングで得たものを職員全体で共有して行きます。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の子どもの様子を元に、保護者との面談を通して課題を共有し、スモールステップでの指導・療育を考えています。	14名回答(はい…14名) 「課題とされることを伺うと、やはりそうかと思うことが多く、良く子どもを見て支援計画を作成して頂いていると思う」とご意見を頂きました。	子どもの成長度合い、保護者のニーズの両方を考慮し、子どもにとってより良い支援を計画出来るよう今後も努力して行きます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況を職員間で話し合い、状況に合った課題・支援方法を見つけて個別支援計画書に反映出来るようにしています。		管理者と現場の職員が話し合いを行うことで、子どもの状況をより深く理解して適切な支援が出来るよう支援計画を作成します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
提供 適切な支援の提供(続き)	3	児童発達支援計画書又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者に分かり易いよう、家庭での様子も踏まえ具体的に支援内容を詳細に記載するようにしています。	14名回答(はい…13名、分からない…1名) 「家での様子もしっかり聞いてくださった上で、家庭での支援内容も設定してくれている」とご意見を頂きました。	今後も支援計画書を作成に関しては、事業所内の子どもの様子だけにとどまらず、家庭・関連施設での様子も踏まえた上で支援内容を考えます。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	全職員が個別支援計画書を見て課題を共有して支援出来るようにしています。また、定期的に達成度合いを共有しあっています。	14名回答(はい…14名) 「細かい部分までよく見て頂いている」とのご意見頂きました。	引き続き、支援計画を職員全体で把握することで適切な支援が出来るようにします。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当者を決め、担当者を中心にプログラムを立案しています。立案時には個別療育の時間や少人数療育の時間なども考慮しています。		活動内容についての話し合いを行うことで、より充実した活動になるよう努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	幼稚園と併用している子どもの長期休暇に関しては空き状況によって、出来るだけ利用出来るように支援しています。		休暇明けの子どもの体調変化に留意しながら適切な支援をしていきます。また、長期で休みを取られる子どもに対しては、ご家庭での支援について保護者と相談します。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムを週ごとに立てることで、内容が固定化しないように努めています。	14名回答(はい…14名)	活動内容を考える担当者を決め、ミーティングで他の職員から様々なアイデアを取り入れるようにします。行事ごとに関しては、去年の企画書を元に、活動内容が被らないようにしています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝ミーティングを行い、支援内容・役割分担についての情報共有をしています。		常勤の職員だけでなく、非常勤の職員も役割分担についてしっかりと把握出来るように連絡ノートなどを使い情報共有を徹底していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終礼の時間に情報共有を行っています。		毎日の支援について、情報共有をするための職員の連絡ノートなどを活用します。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援に関する記録は当日中に実施し、正確性及び迅速性を担保し記入しています。また、個別療育に関しても療育を行った職員が必ず記録をとるようにしています。		その日のうちに必ず記録して正確な情報を残し、支援について日々話し合いを行うことで改善していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施と児童発達支援計画書の作成漏れのないように、予定表を作成して管理しています。		定期的なモニタリング、支援計画を行っており、より良い支援を行うことが出来るよう努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	最もふさわしい者による会議の参加を行っています。		会議への出席に児童発達管理責任者が出席しています。必要に応じて、専門職員や療育リーダーに同席して頂いています。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		該当なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		該当なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者の了解を得た上で、子どもの支援について、保育所や認定こども園、幼稚園などと情報の提供を行っています。		関連機関と連携が取れるよう、保護者同意のもと情報共有を行っていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	該当なし		該当なし
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度は、新型コロナ感染予防のため外部での研修参加は、自粛しておりました。		専門機関との連携を大切にして、より良い支援に繋げていきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度は、新型コロナ感染予防のため外部との交流は、自粛しております。	14名回答(はい…2名、どちらともいえない…1名、いいえ…2名、わからない…9名) 「様々な特性があり難しい事は承知ですが、将来を見据えて交流等の機会があると嬉しいです」との意見を頂きました。	今後、様々な機関との交流を図ることが出来るよう検討します。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は、新型コロナ感染予防のため外部との交流は、自粛しております。		今後、地域の方々との交流を考えながら、行事予定を立てていくことが出来るよう検討します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約をする際に保護者が安心出来るように丁寧な説明を行っています。	14名回答(はい…14名)	契約内容の項目に従って、分かりやすい説明を心掛けます。また、適宜ご不明な点がないかを確認します。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談の際、個別支援計画書を項目ごとに現状の課題を確認しながら支援内容を説明しています。	14名回答(はい…14名)	保護者の方に安心出来るような支援を、文面にし分かりやすく説明します。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	送迎時に声掛けの仕方など、ご家族に過度な負担のない程度で出来る支援方法をお伝えしています。	14名回答(はい…8名、どちらともいえない…3名、いいえ…1名、わからない…2名) 「先生方とのやり取りの中で、声掛け等の助言を頂いています」との意見を頂きました。	保護者との情報の共有を密にするため送迎に保育士が同伴し、コミュニケーションを持つようにします。
	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	子どもの発達状況やパンダキッズでの過ごし方などを、日々の連絡ノートや、送迎の際に保護者の方に共有しています。	14名回答(はい…14名) 「送迎の際、一日の出来事を細かく報告があるので安心です」とのご意見を頂きました。	送迎時に保護者の方とお話しする際には、子どもの過ごし方や成長したことが伝わるように丁寧に話すことを心がけます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談に当事者意識も持って親身に答えることが出来るように努めています。	14名回答(はい…14名)	保護者の方から相談を頂いた場合は、職員間で共有、相談し、適切にお応え出来るようにしていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	新型コロナウイルス感染予防のため外部との交流は、自粛しております。	14名回答(はい…0名、どちらともいえない…4名、いいえ…3名、わからない…7名) 「今後機会があれば参加したい」とのご意見を頂きました。	今後、保護者の方々が交流出来る機会を作ることが出来るように検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご意見を頂いた際には、すぐに対応出来るように常に職員で連携をとっています。	14名回答(はい…14名)	苦情が出た時には、迅速かつ適切な対応を行うように努めます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳を活用しながら、個々の児童に合う伝達の方法を取っています。	14名回答(はい…13名、どちらともいえない…1名) 「子供の様子を具体的に教えて下さるので安心して頂いています」とのご意見を頂きました。	必要に応じて面談をしたり、電話、メールなども利用しながら情報伝達を行います。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月会報の発行と、Instagramの更新を行うことで、子どもたちのパンダキッズの様子をお伝えしています。	14名回答(はい…14名) 「Instagramや会報を楽しく拝見しています」とのご意見を頂きました。	定期的な会報の発行とInstagramの投稿を通して、子どもたちの活動の様子を正しく明確に伝える事が出来るようにします。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類・写真などの個人情報が増えることのないよう、職員全員で個人情報保護マニュアルに従い、十分に注意し対応しています。	14名回答(はい…12名、わからない2名)	個人情報は今後も細心の注意を払って、取り扱いに気を付けます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	災害などの緊急時の対応についての手紙を年度初め、新規利用者には契約時にお渡ししています。	14名回答(はい…13名、わからない…1名)	緊急時の対応について、事前にわかりやすく保護者に説明が出来るようにします。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に地震・火災・防犯の訓練を行っています。	14名回答(はい…12名、どちらともいえない…2名、わからない…2名)	災害時に職員や子どもたちがスムーズに動くことが出来るよう、定期的に避難訓練の実施します。
	3 虐待を防止するための職員研修の確保等の適切な対応	虐待防止のため研修と虐待防止委員会会議を年に1回行っています。		定期的な職員研修の機会を持ち、適切な対応が出来るように努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当なし		該当なし
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーの子どもがいる場合には保護者を通して医師の指示書に基づく適切な対応を行うことが出来るようにしています。		食物アレルギーのある子どもがいる場合には、提供するお弁当・おやつにアレルゲンが含まれていないか職員間で確認をします。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例が発生した際は、事業所内、系列事業所職員に共有を行っています。		ヒヤリハットについて担当者がその都度確認をし、事業所内での共有も毎月行うことで情報共有を徹底して行きます。